【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年12月26日

【四半期会計期間】 第67期第3四半期(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

【会社名】 株式会社A.Cホールディングス

【英訳名】 A.C HOLDINGS Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 金井 壮

【本店の所在の場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年8月14日に提出いたしました第67期第3四半期(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、監査法人まほろばにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式データー式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

- 第1 企業の概況
 - 1 主要な経営指標等の推移
- 第2 事業の状況
 - 3 財政状態、経営成績の分析
- 第4 経理の状況
 - 2.監査証明について
 - 1 四半期連結財務諸表
- (1)四半期連結貸借対照表
- (2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

注記事項

(セグメント情報等)(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は を付して表示しております。

第一部 企業情報

第 1 企業の概況 1 主要な経営指標等の推移

(訂正前)

E1/2			第66期 第 3 四半期	第67期 第 3 四半期		第66期	
回次		第 3 四十期 連結累計期間		連結累計期間		供00余	
会計期間		自 至	平成22年10月1日 平成23年6月30日	自 至	平成23年10月1日 平成24年6月30日	自至	平成22年10月 1 日 平成23年 9 月30日
売上高	(千円)		2,097,034		2,378,487		2,882,535
経常損失()	(千円)		330,622		423,904		512,977
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失()	(千円)		432,149		374,362		398,069
四半期包括利益又は 包括利益	(千円)		405,002		353,613		<u>363,714</u>
純資産額	(千円)		8,043,881		7,648,980		8,002,593
総資産額	(千円)		9,239,545		8,850,864		9,141,494
1株当たり四半期(当期)純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()	(円)		10.69		9.26		9.84
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)						
自己資本比率	(%)		87.1		86.4		87.5

	第66期			第67期		
回次		第3四半期	第3四半期			
		連結会計期間	連結会計期間			
△≒₩Ⅲ	自	平成23年4月1日	自	平成24年4月1日		
会計期間	至	平成23年 6 月30日	至	平成24年 6 月30日		
1 株当たり四半期純利益金額又は 1 株当たり四半期純損失金額() (円)		5.27		0.17		

回次		第66期 第3四半期 連結累計期間		第67期 第3四半期 連結累計期間		第66期	
会計期間		自至	平成22年10月1日 平成23年6月30日	自至	平成23年10月1日 平成24年6月30日	自至	平成22年10月 1 日 平成23年 9 月30日
売上高	(千円)		2,097,034		2,378,487		2,882,535
経常損失()	(千円)		330,622		423,904		507,448
四半期(当期)純利益又は 四半期 <u>(当期)</u> 純損失()	(千円)		4,984		375,512		27,946
四半期包括利益又は 包括利益	(千円)		<u>1,528</u>		354,763		38,610
純資産額	(千円)		8,043,881		7,648,980		8,003,743
総資産額	(千円)		9,239,545		8,850,864		9,142,644
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期 <u>(当期)</u> 純損失金額()	(円)		0.12		9.29		0.69
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)						
自己資本比率	(%)		87.1		86.4		87.5

			第66期	第67期		
回次			第3四半期	第3四半期		
			連結会計期間		連結会計期間	
△≒↓₩Ⅲ		自	平成23年4月1日	自	平成24年4月1日	
会計期間		至	平成23年6月30日	至	平成24年 6 月30日	
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額()	(円)		5.27		0.17	

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績の分析

(訂正前)

(1) 経営成績の分析

<省略>

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高23億78百万円(前年同四半期売上高20億97百万円)、営業損失2億35百万円(前年同四半期営業損失4億15百万円)、経常損失4億23百万円(前年同四半期経常損失3億30百万円)、四半期純損失3億74百万円(前年同四半期 四半期純利益4億32百万円)となりました。

<省略>

ゴルフ・リゾート事業

<省略>

この結果、売上高9億61百万円(前年同四半期売上高8億78百万円)、営業損失2億32百万円(前年同四半期営業損失3億74百万円)となりました。

(訂正後)

(1) 経営成績の分析

<省略>

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高23億78百万円(前年同四半期売上高20億97百万円)、営業損失2億35百万円(前年同四半期営業損失4億13百万円)、経常損失4億23百万円(前年同四半期経常損失3億30百万円)、四半期純損失3億75百万円(前年同四半期 四半期純利益4百万円)となりました。

<省略>

ゴルフ・リゾート事業

<省略>

この結果、売上高9億61百万円(前年同四半期売上高8億78百万円)、営業損失2億32百万円(前年同四半期営業損失3億71百万円)となりました。

(訂正前)

(2)財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ<u>2億90百万円</u>減少し、88億50百万円となりました。

流動資産は98百万円減少し38億19百万円、固定資産は1億92百万円減少し50億31百万円となりました。

<省略>

(純資産)

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べて<u>3億53百万円</u>減少し、76億48百万円となりました。

(訂正後)

(2)財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ<u>2億91百万円</u>減少し、88億50百万円となりました。

流動資産は99百万円減少し38億19百万円、固定資産は1億92百万円減少し50億31百万円となりました。

<省略>

(純資産)

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べて<u>3億54百万円</u>減少し、76億48百万円となりました。

EDINET提出書類 株式会社A.Cホールディングス(E00263) 訂正四半期報告書

第4 経理の状況

(訂正前)

2.監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成23年10月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表については、監査法人まほろばによる四半期レビューを受けております。

(訂正後)

2.監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成23年10月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表については、監査法人まほろばによる四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正 後の四半期連結財務諸表について、監査法人まほろばによる四半期レビューを受けています。

1 四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位:千円)

		(単位:十円)
	————— 前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(平成23年9月30日)	(平成24年6月30日)
資産の部 流動資産		
現金及び預金	2,864,023	2,703,339
受取手形・完成工事未収入金等	419,728	2 495,185
商品	13,234	14,464
材料貯蔵品	14,074	14,818
販売用不動産	534,563	533,942
その他	98,948	80,528
貸倒引当金	27,168	22,920
流動資産合計	3,917,404	3,819,359
資産合計	9,141,494	8,850,864
純資産の部		
株主資本 資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	5,650,811
利益剰余金	482,408	856,771
自己株式	604,076	604,076
株主資本合計	8,064,325	7,689,963
その他の包括利益累計額		<u> </u>
その他有価証券評価差額金	28,626	24,965
土地再評価差額金	6,153	-
為替換算調整勘定	26,953	16,017
その他の包括利益累計額合計	61,732	40,982
純資産合計	8,002,593	7,648,980
負債純資産合計	9,141,494	8,850,864

		(単位:千円)
	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(平成23年9月30日)	(平成24年6月30日)
資産の部 流動資産		
現金及び預金	2,864,023	2,703,339
受取手形・完成工事未収入金等	419,728	2 495,185
商品	13,234	14,464
材料貯蔵品	14,074	14,818
販売用不動産	534,563	533,942
その他	100,098	80,528
貸倒引当金	27,168	22,920
流動資産合計	3,918,554	3,819,359
資産合計	9,142,644	8,850,864
純資産の部 株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	5,650,811
利益剰余金	481,258	856,771
自己株式	604,076	604,076
株主資本合計	8,065,475	7,689,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,626	24,965
土地再評価差額金	6,153	-
為替換算調整勘定	26,953	16,017
その他の包括利益累計額合計	61,732	40,982
純資産合計	8,003,743	7,648,980
負債純資産合計	9,142,644	8,850,864

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

(訂正前)

(単位・千円)

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成22年10月1日	(自 平成23年10月1日
	至 平成23年6月30日)	至 平成24年6月30日)
販売費及び一般管理費	1,349,856	1,202,994
営業損失()	415,920	235,858
営業外収益		
受取利息	12,018	9,597
受取配当金	1,092	63
受取給付金	9,606	1,815
持分法による投資利益	48,876	-
投資不動産賃貸料	22,036	26,517
貸倒引当金戻入額	-	1,645
その他	<u>36,017</u>	28,772
営業外収益合計	<u>129,647</u>	68,413
# 共 回 千山 · · ·		
特別利益 固定資産売却益	2,917	107
曾经 貸倒引当金戻入額	235,922	107
^{負因コヨ亚灰八領} 持分法過年度修正益	427,165	-
前期損益修正益	103	<u>-</u>
受取補償金	-	30,375
競売による配当益	113,979	4,951
受取保険金	-	19,534
その他	5,262	107
特別利益合計	785,350	55,076
税金等調整前四半期純利益又は		
税金等調整前四半期純損失()	<u>438,782</u>	369,031
四半期純利益又は四半期純損失()	432,149	374,362

- C /		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成22年10月1日	(自 平成23年10月1日
	至 平成23年6月30日)	至 平成24年6月30日)
販売費及び一般管理費	1,346,936	1 202 004
	413,000	1,202,99 ⁴ 235,858
音楽損失(・) 営業外収益		255,656
音乗が収益 受取利息	12,018	9,59
受取利心 受取配当金	1,092	9,39
受取給付金	9,606	1,81
持分法による投資利益	48,876	-
投資不動産賃貸料	22,036	26,51
貸倒引当金戻入額	, sss	1,64
その他	33,097	28,77
営業外収益合計	126,727	68,41
特別利益		
固定資産売却益	2,917	10
貸倒引当金戻入額	235,922	
** #P.15 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		
前期損益修正益	103	
受取補償金	-	30,37
競売による配当益 受取保険金	113,979	<u>3,80</u> 19,53
その他	- 5,262	19,55
特別利益合計	358,185	53,92
1000010 III II I		00,020
税金等調整前四半期純利益又は	11,617	370,18
税金等調整前四半期純損失()		
四半期純利益又は四半期純損失()	4,984	375,512

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

(訂正前)

(単位	•	千	Щ	٠

				(単位:十円)
	前第3四半期連結累計期間			四半期連結累計期間
	(自	平成22年10月1日	(自	平成23年10月1日
	至至	平成23年6月30日)	至	平成24年 6 月30日)
四半期純利益又は四半期純損失()		432,149		_ 374,362
その他の包括利益				
その他有価証券評価差額金		2,899		3,650
持分法適用会社に対する持分相当額		30,047		17,099
その他の包括利益合計		27,147		20,749
四半期包括利益		405,002		353,613
(内訳)				
親会社株主に係る四半期包括利益		405,002		353,613

(訂正後)

(単位:千円)

				(単位:十円)
	前第3	3 四半期連結累計期間	当第3	四半期連結累計期間
	(自	平成22年10月 1 日	(自	平成23年10月1日
	至至	平成23年6月30日)	至	平成24年 6 月30日)
四半期純利益又は四半期純損失()		4,984		375,512
その他の包括利益				
その他有価証券評価差額金		2,899		3,650
持分法適用会社に対する持分相当額		6,356		17,099
その他の包括利益合計		3,456		20,749
四半期包括利益		1,528		354,763
(内訳)				
親会社株主に係る四半期包括利益		<u>1,528</u>		_ 354,763

注記事項 (セグメント情報等) セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)

1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

			報告セグ		四半期連結			
	ゴルフ・リ ゾート事業 (千円)	ファイナン ス事業 (千円)	インベスト メント事業 (千円)	⁄生:4 = 4	リアルエ ステート 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	損益計算書 計上額 (千円) (注)2
セグメント利益又は 損失()	374,746	7,054	29,449	6,291	4,966	412,575	3,345	415,920

(11112)								
	報告セグメント							四半期連結
	ゴルフ・リ ゾート事業 (千円)	ファイナン ス事業 (千円)	インベスト メント事業 (千円)	建設事業(千円)	リアルエ ステート 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	損益計算書 計上額 (千円) (注)2
セグメント利益又は 損失()	371,826	7,054	29,449	6,291	4,966	409,654	3,345	413,000

(1株当たり情報)

(訂正前)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
1 株当たり四半期純利益金額又は 1 株当たり四半期純損失金額()	10円69銭	9 円26銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は 四半期純損失金額() (千円)	432,149	374,362
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額 又は四半期純損失金額()(千円)	432,149	374,362
普通株式の期中平均株式数 (千株)	40,442	40,442

(
	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年10月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
1 株当たり四半期純利益金額又は 1 株当たり四半期純損失金額()	0 円12銭	9 円29銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は 四半期純損失金額() (千円)	4,984	<u>375,512</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額 又は四半期純損失金額()(千円)	4,984	<u>375,512</u>
普通株式の期中平均株式数 (千株)	40,442	40,442

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年12月20日

株式会社A.Cホールディングス 取締役会 御中

監査法人 まほろば

指定社員

公認会計士

土屋洋泰印

指定社員

業務執行社員

業務執行社員

公認会計士 赤坂 知紀 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社A.C ホールディングスの平成23年10月1日から平成24年9月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成 24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年10月1日から平成24年6月30日 まで)に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連 結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期 連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連 結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に 対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの 基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施され る質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公 正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当 と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社A.Cホールディングス及び連結子会社の平成24 年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していない と信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は四半期連結財務諸表を訂正している。な お、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年8月8日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1.上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書 提出会社)が別途保管しております。
 - 2.四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。